

応用数学 I 解答例

2012.07.17

■ 100 点満点のテストを行い、無作為に選んだ 10 名の成績は次のようであった。

91, 43, 95, 100, 98, 41, 71, 61, 92, 55

母集団分布が正規分布であることを仮定して、次の問いに答えよ。

- (1) 母分散が 10^2 であるとき、母平均に対する信頼係数 0.95 の信頼区間を求めよ。
- (2) 母分散が未知であるとき、母平均に対する信頼係数 0.95 の信頼区間を求めよ。

(解) 不偏標本分散 U^2 は

$$U^2 = \frac{1}{n-1} \sum_{k=1}^n (X_k - \bar{X})^2 = \frac{1}{n-1} \left(\sum_{k=1}^n X_k^2 - n\bar{X}^2 \right)$$

と表されることに注意したい。標本平均 \bar{x} 、不偏標本分散 u^2 はそれぞれ

$$\begin{aligned} \bar{x} &= \frac{1}{10} (91 + 43 + 95 + 100 + 98 + 41 + 71 + 61 + 92 + 55) = 74.7, \\ u^2 &= \frac{1}{10-1} \left(\sum_{k=1}^{10} x_k - 10 \cdot \bar{x}^2 \right) = \frac{1}{9} \cdot (60691.0 - 10 \cdot 74.7^2) = 543.34 \end{aligned}$$

となる。

(1) 確率変数

$$Z = \frac{\bar{X} - \mu}{\sqrt{\frac{\sigma^2}{n}}}$$

は標準正規分布 $N(0, 1^2)$ に従うので、 $P(-1.96 \leq Z \leq 1.96) = 0.95$ より

$$68.5 = 74.7 - 1.96 \cdot \sqrt{10} \leq \mu \leq 74.7 + 1.96 \cdot \sqrt{10} = 80.9$$

となり、求める信頼区間は $[68.5, 80.9]$ である。

(2) 確率変数

$$T = \frac{\bar{X} - \mu}{\sqrt{\frac{U^2}{n}}}$$

は自由度 $(n-1)$ の t 分布に従うので、 $n=10$ であるから $P(-2.26 \leq T \leq 2.26) = 0.95$ となり、

$$58.0 = 74.7 - 2.26 \cdot \sqrt{\frac{543.34}{10}} \leq \mu \leq 74.7 + 2.26 \cdot \sqrt{\frac{543.34}{10}} = 91.4$$

が得られる。したがって、求める信頼区間は $[58.0, 91.4]$ である。 ■